## 立命館大学人文科学研究所紀要

## No. 124

目 次

特集:日本近代国家の基底と外縁

ŧ	新 	小	関	素	明(1	)
論	ζ					
Ħ	月治維新期地域社会における「多数決」 一静岡県駿河国地域の地租改正をめぐん 				z— 則(5	)
Ħ	月治期日本における条約の国内編入をめ 一近代日本における憲法典定着の条件- 	_	用題 原	善	徳(51	l )
扫	腓日移民法と熊本 ─熊本海外協会の活動を中心として─	齍	藤		志(91	. )
<u></u>	寺人の罪と罰 ——伊藤整と左川ちか、「鏡の中」「幽鬼。	<i>7</i> 14	74-44		論 龍(12)	
Þ	表事法改正と行政・団体関係 1956-1960 一自民党政権初期の政策決定過程の事情	列分材		賢	→ (169	
史料	科紹介					
角	<b>異題と翻刻:「西潟為蔵日記」大正2年1</b>	月海城田木	6野下中多	大賢将悠	地一太介	
		落中	合村	優	翼 :郎(20:	5)

2020年12月

立命館大学人文科学研究所